

公共施設経営（ファシリティマネジメント）について
インターネットアンケート調査結果

- 1 調査の概要
- 2 回答者について
- 3 調査結果

令和3年3月

鳥取市総務部資産活用推進課

1 調査の概要

(1) 調査の目的

社会問題となっている『公共施設の更新（老朽化）問題』は、本市においても例外ではありません。この問題に対応していくため、本市では、公共施設における“公共サービスの在り方”や“今後の施設の方向性”等についてまとめた「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、公共施設の再配置を推進しています。

この計画に関連して、令和3年度以降の取り組み方針を決めるにあたり、市民のみなさまのご意見を参考とするためおたずねします。

(2) 調査方法

① 調査対象

令和2年度鳥取市広報モニター 92人

② 調査方法

インターネット上に設置したアンケートに回答

(3) 調査期間

令和3年3月1日（月）～令和3年3月7日（日）

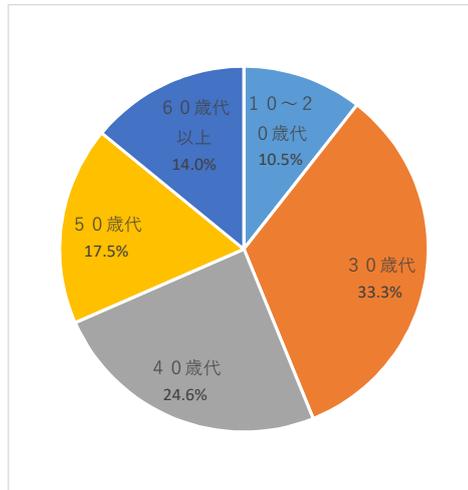
(4) 回答者数

57人（61.9%）

2 回答者について

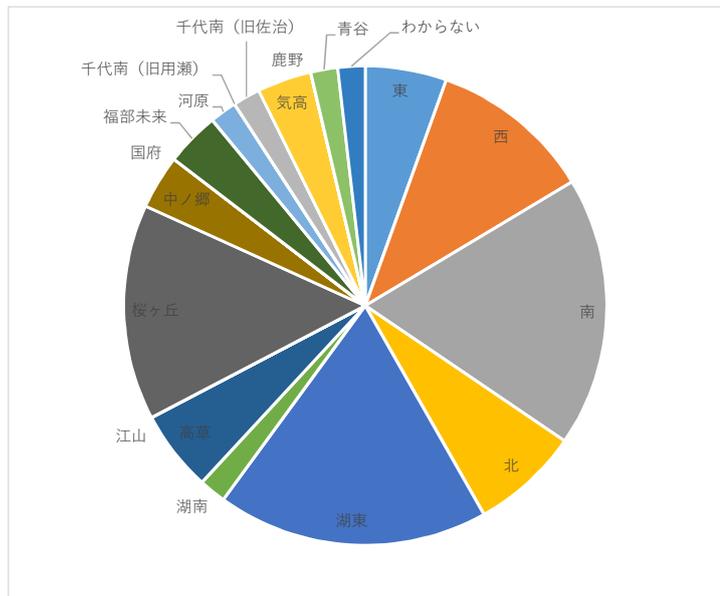
○年齢

	回答者数	回答者割合
10～20歳代	6	10.5%
30歳代	19	33.3%
40歳代	14	24.6%
50歳代	10	17.5%
60歳代以上	8	14.0%
合計	57	100.0%



○居住地（中学校区）

	回答者数	回答者割合
東	3	5.3%
西	6	10.5%
南	10	17.5%
北	4	7.0%
湖東	10	17.5%
湖南	1	1.8%
高草	3	5.3%
江山	0	0.0%
桜ヶ丘	8	14.0%
中ノ郷	2	3.5%
国府	0	0.0%
福部未来	2	3.5%
河原	1	1.8%
千代南（旧用瀬）	0	0.0%
千代南（旧佐治）	1	1.8%
気高	2	3.5%
鹿野	0	0.0%
青谷	1	1.8%
わからない	1	1.8%
空白	2	3.5%
合計	57	100.0%

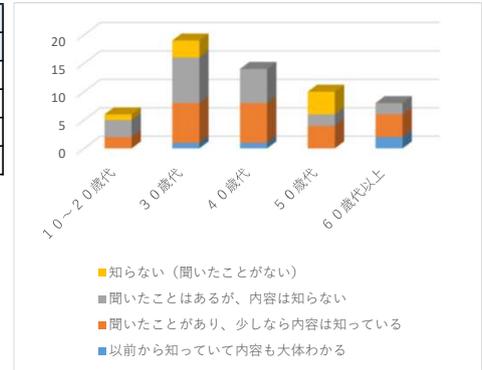


3 調査結果

問1 『更新（老朽化）問題』の認知度

『公共施設の更新（老朽化）問題』をご存知ですか。

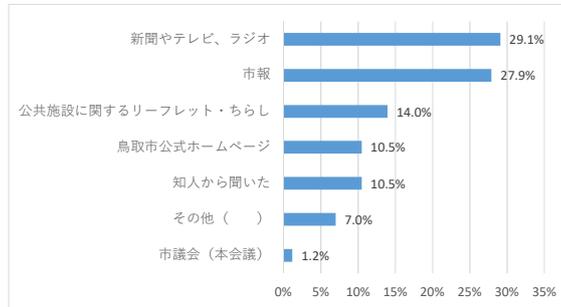
回答	件数				
	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
以前から知っていて内容も大体わかる		1	1		2
聞いたことがあり、少しなら内容は知っている	2	7	7	4	4
聞いたことはあるが、内容は知らない	3	8	6	2	2
知らない（聞いたことがない）	1	3		4	



問2 『更新（老朽化）問題』を知った理由

『公共施設の更新（老朽化）問題』を知った媒体（理由）は何ですか。あてはまるもの全てを選んでください。

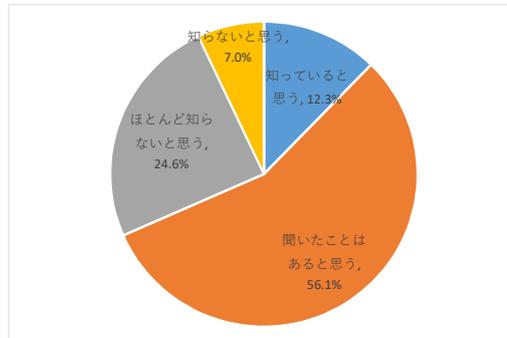
回答	件数	%
新聞やテレビ、ラジオ	25	29.1%
市報	24	27.9%
公共施設に関するリーフレット・ちらし	12	14.0%
鳥取市公式ホームページ	9	10.5%
知人から聞いた	9	10.5%
その他（ ）	6	7.0%
市議会（本会議）	1	1.2%
公共施設白書など市が作成した資料	0	0.0%
公開講演会や出前座談会	0	0.0%
合計	86	100.0%



問3 周りの方の認知度

あなたの身の回りの方（家族・友人）は、『公共施設の更新（老朽化）問題』を知っていると思いますか。

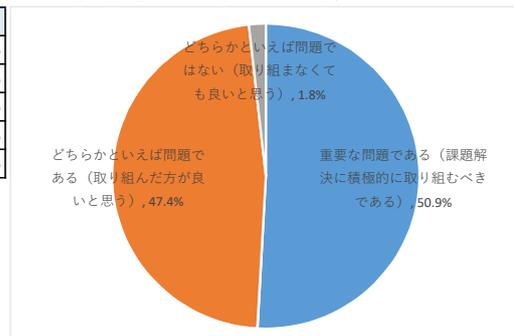
回答	件数	%
知っていると思う	7	12.3%
聞いたことはあると思う	32	56.1%
ほとんど知らないと思う	14	24.6%
知らないと思う	4	7.0%
合計	57	100.0%



問4 『更新（老朽化）問題』の重要度

『公共施設の更新（老朽化）問題』は、全国の自治体共通の課題となっています。こうした現状と課題についてどう思いますか。

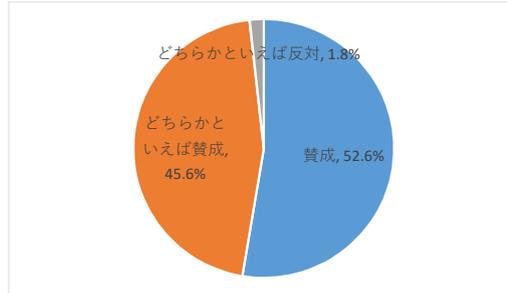
回答	件数	%
重要な問題である（課題解決に積極的に取り組むべきである）	29	50.9%
どちらかといえば問題ではない（取り組んだ方が良いと思う）	27	47.4%
どちらかといえば問題ではない（取り組まなくても良いと思う）	1	1.8%
全く問題ではない（課題解決に取り組む必要はない）	0	0.0%
合計	57	100.0%



問5 『更新（老朽化）問題』への対応

全国の自治体で、『公共施設の更新（老朽化）問題』に対応するために、施設の統廃合や民営化などの“公共施設経営（ファシリティマネジメント）”が議論されています。本市において“公共施設経営”に取り組むことについて、どのように考えますか。

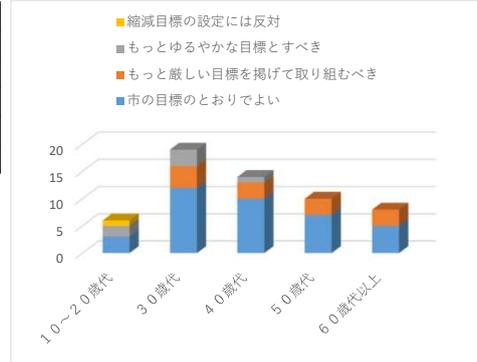
回答	件数	%
賛成	30	52.6%
どちらかといえば賛成	26	45.6%
どちらかといえば反対	1	1.8%
反対	0	0.0%
合計	57	100.0%



問6 目標設定に対して

本市では、次世代に過度な借金（財政負担）を押し付けないために、公共サービスを維持しつつ、公共施設の保有量を「（H27年を基準に）今後40年間で29%縮減※」するという長期目標を定めています。この市が掲げている目標についてどう思いますか。

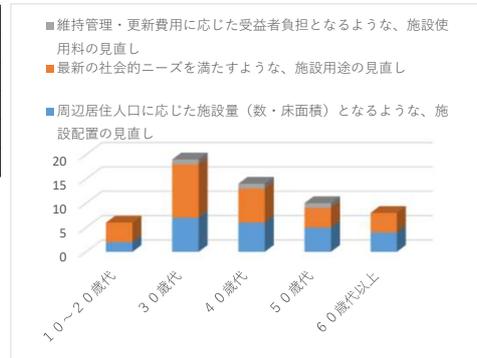
回答	件数				
	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
市の目標のとおりでよい	3	12	10	7	5
もっと厳しい目標を掲げて取り組むべき		4	3	3	3
もっとゆるやかな目標とすべき	2	3	1		
縮減目標の設定には反対	1				



問7 縮減に向けた取り組みにおける観点について

『公共施設の更新（老朽化）問題』に対応するためには、『今ある』施設を、『今ある』場所や『今ある』カタチ（規模・使い方・使用料）で保有し続けることは難しい状況です。縮減に向けた取り組みを進めるにあたって、もっとも重視すべき観点は何ですか。

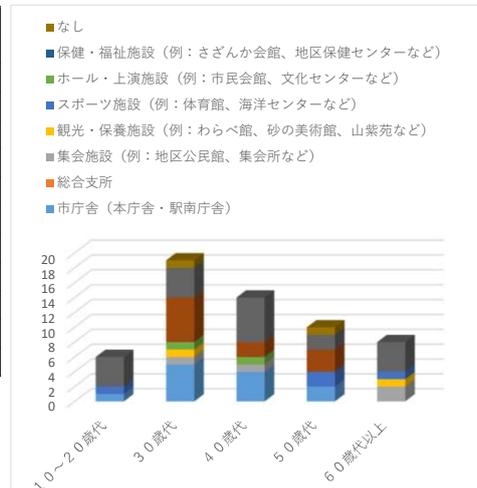
回答	件数				
	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
周辺居住人口に応じた施設量（数・床面積）となるような、施設配置の見直し	2	7	6	5	4
最新の社会的ニーズを満たすような、施設用途の見直し	4	11	7	4	4
維持管理・更新費用に応じた受益者負担となるような、施設使用料の見直し		1	1	1	
その他（ ）					



問8 公共施設の利用ニーズについて

あなたが『最もよく利用する公共施設』はどれですか。

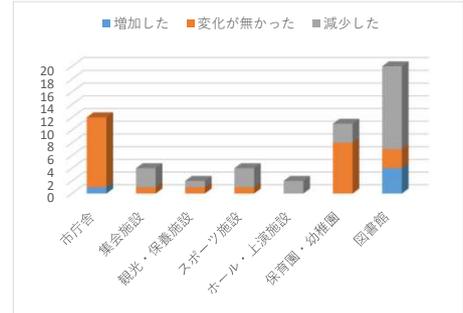
回答	件数				
	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
市庁舎（本庁舎・駅南庁舎）	1	5	4	2	
総合支所					
集会施設（例：地区公民館、集会所など）		1	1		2
観光・保養施設（例：わらべ館、砂の美術館、山菜苑など）		1			1
スポーツ施設（例：体育館、海洋センターなど）	1			2	1
ホール・上演施設（例：市民会館、文化センターなど）		1	1		
保健・福祉施設（例：さざんか会館、地区保健センターなど）					
保育園・幼稚園		6	2	3	
図書館	4	4	6	2	4
なし			1	1	
その他（ ）					



問 9 新型コロナウイルス感染症による公共施設利用の変化について

前問で選択いただいた施設について、新型コロナウイルス感染症の発生の前後で、利用の頻度はどのように変化しましたか。

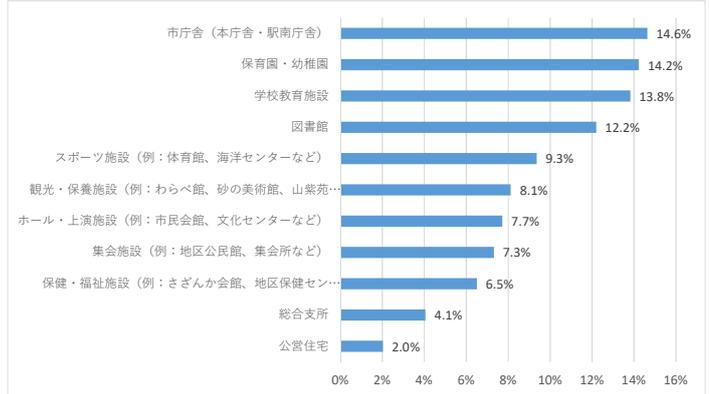
回答	件数						
	市庁舎	集会施設	観光・保養施設	スポーツ施設	ホール・上演施設	保育園・幼稚園	図書館
増加した	1						4
変化がなかった	11	1	1	1		8	3
減少した		3	1	3	2	3	13



問 1 0 将来にわたって優先的に維持すべき施設について

本市が『将来にわたって優先的に維持すべき施設』はどれだと考えますか。優先順位が高いものから5つまで選んでください（4つ以下でも構いません）。

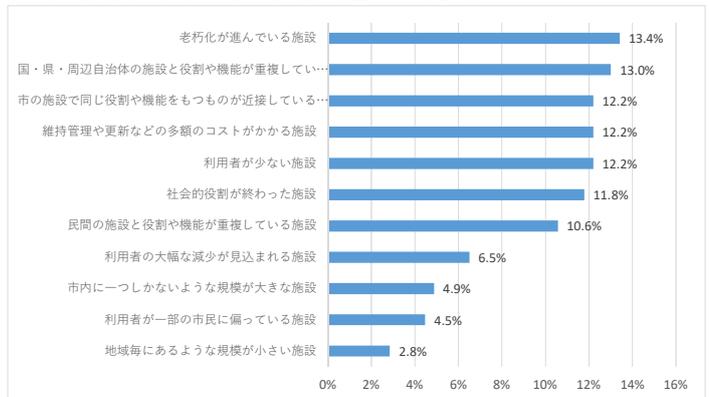
回答	件数	%
市庁舎（本庁舎・駅南庁舎）	36	14.6%
保育園・幼稚園	35	14.2%
学校教育施設	34	13.8%
図書館	30	12.2%
スポーツ施設（例：体育館、海洋センターなど）	23	9.3%
観光・保養施設（例：わらべ館、砂の美術館、山紫苑など）	20	8.1%
ホール・上演施設（例：市民会館、文化センターなど）	19	7.7%
集会施設（例：地区公民館、集会所など）	18	7.3%
保健・福祉施設（例：さざんか会館、地区保健センターなど）	16	6.5%
総合支所	10	4.1%
公営住宅	5	2.0%
なし	0	0.0%
その他（ ）	0	0.0%
合計	246	100.0%



問 1 1 公共施設の見直し方針について

将来、公共施設を見直す場合、どのような施設から優先して見直すべきと考えますか。あてはまるもの全てを選んでください。

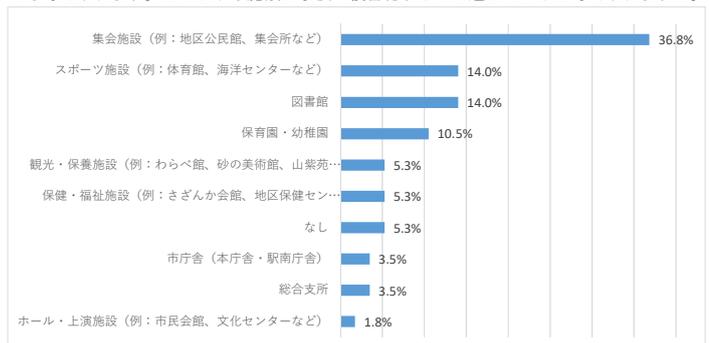
回答	件数	%
老朽化が進んでいる施設	33	13.4%
国・県・周辺自治体の施設と役割や機能が重複している施設	32	13.0%
市の施設で同じ役割や機能をもつものが近接している施設	30	12.2%
維持管理や更新などの多額のコストがかかる施設	30	12.2%
利用者が少ない施設	30	12.2%
社会的役割が終わった施設	29	11.8%
民間の施設と役割や機能が重複している施設	26	10.6%
利用者の大幅な減少が見込まれる施設	16	6.5%
市内に一つしかないような規模が大きな施設	12	4.9%
利用者が一部の市民に偏っている施設	11	4.5%
地域毎にあるような規模が小さい施設	7	2.8%
なし	0	0.0%
その他（ ）	0	0.0%
合計	256	104.1%



問 1 2 公共施設の複合化について

29%縮減の目標達成のためには、一つ的手段として、複数の施設を一つの施設に集める「複合化」があります。この複合化においては、学校を核としてその空きスペースを活用し、学校周辺の公共施設を複合化することも考えられます。どのような施設が学校へ複合化するのに適していると考えられますか。

回答	件数	%
集会施設（例：地区公民館、集会所など）	21	36.8%
スポーツ施設（例：体育館、海洋センターなど）	8	14.0%
図書館	8	14.0%
保育園・幼稚園	6	10.5%
観光・保養施設（例：わらべ館、砂の美術館、山紫苑など）	3	5.3%
保健・福祉施設（例：さざんか会館、地区保健センターなど）	3	5.3%
なし	3	5.3%
市庁舎（本庁舎・駅南庁舎）	2	3.5%
総合支所	2	3.5%
ホール・上演施設（例：市民会館、文化センターなど）	1	1.8%
その他（ ）	0	0.0%



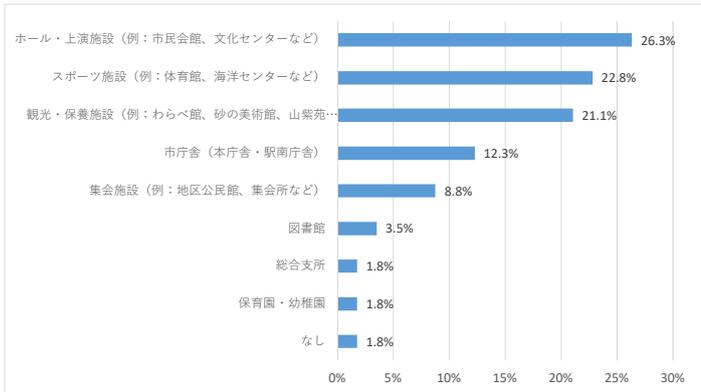
合計	57	100.0%
----	----	--------

0% 5% 10% 15% 20% 25% 30% 35% 40%

問13 公共施設の民間活用について

財政負担を軽減するためには、床面積縮減の他、公共施設の空きスペースを民間に貸し出す（市は賃借料、使用料を得る）などとして、新たな財源を確保する手法もあります。どのような施設が民間活用を進めていくのに適していると考えられますか。

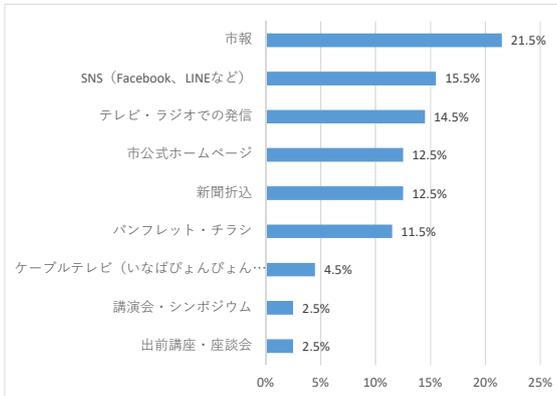
回答	件数	%
ホール・上演施設（例：市民会館、文化センターなど）	15	26.3%
スポーツ施設（例：体育館、海洋センターなど）	13	22.8%
観光・保養施設（例：わらべ館、砂の美術館、山紫苑など）	12	21.1%
市庁舎（本庁舎・駅南庁舎）	7	12.3%
集会施設（例：地区公民館、集会所など）	5	8.8%
図書館	2	3.5%
総合支所	1	1.8%
保育園・幼稚園	1	1.8%
なし	1	1.8%
保健・福祉施設（例：さざんか会館、地区保健センターなど）	0	0.0%
学校教育施設	0	0.0%
その他（ ）	0	0.0%
合計	57	100.0%



問14 市民への周知方法

市民の皆さんと一緒に『公共施設の更新（老朽化）問題』を考えていくため、多くの方にこの現状や方針を知っていただきたいと考えています。どのような方法で情報発信を行うことが効果的と思われますか。あてはまるもの全てを選んでください。

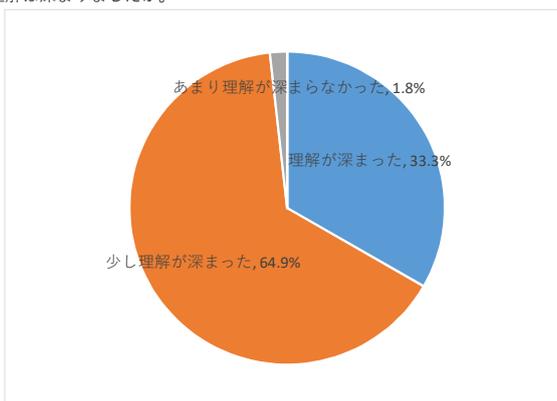
回答	件数	%
市報	43	21.5%
SNS（Facebook、LINEなど）	31	15.5%
テレビ・ラジオでの発信	29	14.5%
市公式ホームページ	25	12.5%
新聞折込	25	12.5%
パンフレット・チラシ	23	11.5%
ケーブルテレビ（いなびりびよんびよんネット）	9	4.5%
講演会・シンポジウム	5	2.5%
出前講座・座談会	5	2.5%
説明掲示板などの設置	5	2.5%
その他（ ）	0	0.0%
合計	200	100.0%



問15 アンケートの感想

このアンケートを通じて、本市が進める公共施設経営に対する理解は深まりましたか。

回答	件数	%
理解が深まった	19	33.3%
少し理解が深まった	37	64.9%
あまり理解が深まらなかった	1	1.8%
理解できなかった	0	0.0%
合計	57	100.0%



問16 その他

公共施設に関するご意見等がありましたら記入してください。

鳥取市では本庁舎が新しく整備され、利用しやすくなり明るさも感じられます。上階を利用する事はありませんが、せっかくの大きな建物なのでセキュリティの面とのかねあいもあるかとは思いますが、より一層市民も活用しやすいのになと感じます。
公共施設、近くにあるとやはり便利だと感じます。ただ、鳥取ではほとんどの家庭に自家用車が数台ある地域なので、数あるものを減らしていく。という考えもあるかも知れないですね。
・公共施設の現状と各施設ごとの必要性、問題点など将来を見据えた議論、意識向上のためにも、より周知をはかること。市民、住民の負担を伴うもの、十分な説明のうえ、より具体的対応、方針の策定を希望する。(公共施設再配置基本計画の周知、説明と) ・本市の将来像、諸般の事情予測の捉え方により、指針計画もコストもまた、負担、利用も大きく変化する。まちづくり、財政等など将来予測をより捉え、事前に市民に因るなど更新、集約、撤去など進められたい。(利用目的等重複施設、県など他の公共施設と使い分けなどの区分も含め) ・施設の用途変更、多様化への民間活用、資源資金導入の拡大へ、十分に調査検討されたい。
私の子どもが通っている保育園は老朽化が進んでいる。園でも先生が保護者アンケートを取ったり現在の状況を見て改善すべき箇所を取り上げているが、何年たっても何も説明もなく改善されないのが疑問。
公共施設の更新はすべきことだと分かっていますが、人口が少ない地域に住んでる者としては、不便になるような気がしてなりません。
古い体育館とかでひどくペンキが剥がれているところがありました。利用者でボランティアで、ペンキ塗りをすると自主的な維持管理もすすめていくのもいいのではないのでしょうか。
スポーツ施設は効率的に利用できるようにして減らさず残してほしい
利用者が少なかったり、その施設の活動が重要でないものは、人だけが動いてPRできる拠点さえあればいいと思います。シェアオフィスで発信したりするだけで十分活動ができると思います。
施設の「複合化」を前提とし、今後作る施設、または今後の改修の際に、対象利用時間における区域分けや利用者による区域分けを設置できるような構造にすべき。(学校領域とコミュニティスペース領域の区切りに可動式のパーティションなどを設置し、土日のコミュニティスペース利用者が学校区域への侵入を防ぐような区切り)
財源の見直しが必要だと、思います。お金の使い方に疑問を感じます。年金を払っていても生活は苦しいのに、仕事をしないで、簡単に生活保護を受けられる世の中。市町村によって基準がまちまち。特に鳥取市は、働かなくても、携帯も簡単に買えて働かなくても、楽勝に生活できるとか…年金は安いのに、生活保護は高い。理解できません。本当に働けないのか、家計簿くらい付けて無駄を省くと 次の生活保護が受けられるとか、精査しないと、税金払って節約して、毎日働いている私たちは、やてられないです。年金暮らしの両親など、もっと憤まじやかに暮らしています。しっかり見直ししてください。
大変だとは思いますが、恒久的に考えていくテーマであり、数値目標と、そのチェック、見直しへと、廻していく仕組みを維持して行ってください。
利用が少ない施設は、閉鎖して利用の多い施設を充実した方が良くと思います。市民の声が大きい施設の建設は必要だと思います。
老朽化して利用者数の増加が見込まれない施設の解体・民間施設へ利用促進を実施して将来にかかる財政負担軽減を実行する。
予算の最適化をじっくり考えて進めることをよろしくご検討ください。
・複数の施設で行っている業務を、比較的広い一つの建物を使用して行うのがよいと思いますが、そうすると交通の利便性等、新たな課題も出てきますね。まとまりがなくてすみません。
利用者が少ない施設や社会的使命が終わった施設は閉館してもよい。ただし、地域性を考慮して残すべきものもある。
図書館などは貧しくても知識を多く得るための重要な手段です。そういったものは大切にしていってほしいです。
年代 時間帯など幅広いニーズに応えられる場所としてフル活用出来ることを望みます。
老朽化した建物は、人口減少や利用者の安全性を考慮して無くしていくべきだと思います。取り壊した後の空き地には木を植えたり、花壇を作ったりして、それらを管理するなど(管理者やボランティアなど)、違った方法を考えたほうがいいと思います。
住民の意見よりも財政的負担の軽減を優先しないと他の事業が出来なくなると思う。
人口に合わせたニーズがあるものは民間に任せ、小さなニーズだが必要不可欠なものまた、長期的に必要で民間では担いきれない部分を公共が担うべきだと思います。
それぞれの施設を利用する人数が場所により偏ってると思います。交通機関が無いと遠くまで行けなかったりするので、町の施設は無くてもならない物だと思いますが、そこに行けば全部、済ませられる様な施設作りも視野に入れて欲しいです。
保育園、学校施設など子どもが過ごす施設については特に老朽化についての対応を希望したいです。しかし、施設の数自体を少なくすることは望ましくないと考えます。せっかくの鳥取市の高い保育の質を落とすことなく、保育士さんも子供も気持ちよく安全に良い施設環境で過ごせる様にして行って欲しいです。
公園、体育館などの施設を通して企業からの収入を得ることについては賛成です。どのような企業に貸し出すかについては信頼できる企業向けとしてほしいですが、うまくいくと地域にも企業にもメリットがある取組になると思います。経費削減に伴い施設数が減るのは仕方ないかもしれませんが、利用者の利便性、利用人数が落ちるのはデメリットも大きいように思います。どの世代も過ごしやすいよう、サービスレベルは維持または向上が望ましいのかなと感じます。経費削減だけでなく、双方にとってプラスになる取り組みを応援したいです。 また、鳥取市役所本庁舎やこそだテラスが新しくなるとても分かりやすくなり、施設を新しくすることのメリットを感じました。
用事がある時しか行かないのでそういう事もあるのかと考えさせられました。